



開発した商品

「わが村は美しくー北海道」運動第8回コンクール応募団体
北海道留萌千望高等学校 情報ビジネス科
【留萌市】

地域資源を活用した社会貢献活動

はじまりは？

地域資源を活用して、新しい商品を開発したり新しいビジネスモデルを提案することにより、地域との繋がりの大切さに気づかせ、社会に貢献する態度と心を育成しています。

- 1 地域の農林水産物を使い商品開発を行い、製品化した物を活発に流通させる活動を行います。
- 2 地域企業や地域の団体と連携を図り、実践可能なビジネスアイデアを提案・実践させます。
- 3 商品開発をする過程において地域との連携を図ることで、社会貢献の大切さを理解させ、地域への愛着心を醸成します。

おもな活動

これまでに地域の特産物を使用して開発した数々の本校オリジナル商品を、様々なところでPRしています。地元留萌はもとより、札幌・三重・東京などに代表生徒が出向き、一般のお客様だけではなく企業のバイヤーにも売り込んできました。

その結果、商品だけではなく、留萌の地域そのものをPRすることができ、地域の活性化にも寄与しているところです。

また、地元のイベントなどにも積極的に参加して販売、PR活動を行いつつ、直接お客様の声を聞き、次の商品開発に役立てています。



地元イベントで商品販売

ここが自慢

【試行錯誤の繰り返し】

本校の商品開発は、主に3年生が取り組んでいます。今年度もギョウジャニンニクを使った商品を中心に、いろいろな食材等を使って試行錯誤しながら、日々開発に取り組んでいます。

商品の開発には、「おいしい」のはもちろん、コストをはじめ様々な厳しい課題をクリアしなければ、販売までに至りません。

試練を乗り越えてこれまでの活動の成果が評価され、広く知られることにより、協力依頼が多く寄せられております。これからも地域の方々との連携強化を図りつつ、地域の期待に応えられるような商品を開発していきます。



オータムフェストにて

連絡先

代表者名：太田 倫夫校長／設立：1998年／会員：94名

住所：留萌市千鳥町4丁目91番地

電話番号：0164-42-2474

F A X：-

E-mail：-

U R L：http://www.senbou.hokkaido-c.ed.jp